

# 宮城県 スポーツ 推進計画

— 概要版 —

平成25年3月

宮城県教育委員会

# 宮城県スポーツ推進計画

## 計画の位置付け

- スポーツ基本法第10条の規定に基づき、県が策定するスポーツ推進計画です。  
県政運営の基本的な指針である「宮城の将来ビジョン」を上位計画とし、教育の振興に関する施策の方向性等を示す「宮城県教育振興基本計画」との一体性に配慮しながら、震災復興への道筋を示す「宮城県震災復興計画」を踏まえています。

## 計画の期間

- 平成25年度を初年度とし、平成34年度を目標年度とする10年計画

## 理念と目指す姿

### 理 念

スポーツを通して活力と絆のあるみやぎを創ろう

### 目指す姿

県民一人ひとりが様々な形でスポーツを楽しみ、家族や地域社会が強い絆でつながり、東日本大震災を乗り越え、活力に満ちた幸福で豊かなみやぎ

### キーワード

夢・感動・元気

スポーツを活かした  
まちづくり・ひとづくり

新たなスポーツ文化の確立

### 基本姿勢

県民が主体となる  
スポーツの推進

連携と協働

役割の明確化

みやぎの特色  
を活かす



©Rakuten Eagles



©VEGALTA SENDAI



©SENDAI 89ERS/bj-league

# 施策の展開

## 施策の柱

## 目標

### I 生涯にわたるスポーツ活動の推進

○県民の誰もが、いつでも、どこでも、いつまでも、性別や障害の有無を問わず、安全にスポーツを「する」「みる」「支える」活動を推進していきます。

- 子どもの体力が全国水準を上回る
- 成人の週1回以上のスポーツ実施率が3人に2人（65%程度）  
週3回以上のスポーツ実施率が3人に1人（30%程度）  
年1回以上のスポーツ実施率の増加

### II 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進

○ジュニア期からの一貫した強化体制を構築していきます。

- 国体総合成績10位台の維持
- ユースオリンピックにおける本県選手の輩出
- オリンピック・パラリンピックにおける本県出身のメダリストの輩出

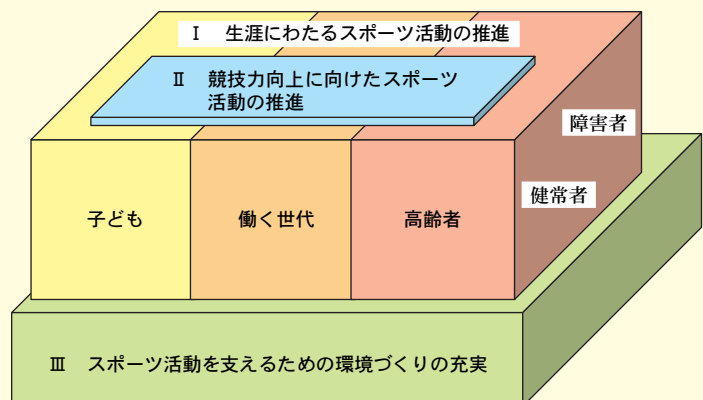
### III スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実

○県民が主体となった地域のスポーツ環境を整備していきます。

- 総合型地域スポーツクラブの県内全市町村への設置

実施する主な施策は、基礎となる部分を「III スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実」であり、その上に「I 生涯にわたるスポーツ活動の推進」を、それぞれの世代で構成しています。さらに、特化した部分として、「II 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進」があるという考え方になっています。

この3つを施策の柱としていきます。



# I 生涯にわたるスポーツ活動の推進

子ども

## 目指す姿

幼児期から基本的な生活習慣（はやね、はやおき、あさごはん）を身に付けているとともに、日常的に運動遊びに親しみ、体を動かすことが好きになっています。小学校に入学してからも進んで体を動かし、放課後や休日には友達や家族と公園で遊んだり、地域のスポーツ活動に積極的に参加しています。中学校や高等学校では、運動部に所属したり、地域でのスポーツ活動に参加したりするなど、自ら運動に取り組むことの大切さを理解し、スポーツを楽しんでいます。

### 基本方向 1

子どもの健康な身体づくりと  
体力・運動能力向上の推進

- 基本的な生活習慣の確立についての意識啓発
- 栄養のバランスに配慮した食生活の推進
- 幼児期からの運動遊びプログラムの充実
- スポーツ障害予防の推進
- 特別支援教育における体力・運動能力の向上

### 基本方向 2

子どもの遊ぶ（身体活動）  
機会の創出

- 各種大会、スポーツ教室の充実
- プロスポーツや企業スポーツとの連携によるスポーツ活動機会の創出
- スポーツ少年団活動の推進
- 夏休み等のラジオ体操活動の拡大
- 「放課後児童クラブ」及び「放課後子ども教室」等での運動遊びやスポーツ活動の推進
- 特別支援教育における子どもの遊ぶ（身体活動）機会の創出

### 基本方向 3

子どもがスポーツを「みる」  
「支える」機会の創出

- スポーツ観戦機会の充実
- スポーツの情報ネットワークの整備と充実
- スポーツボランティア活動の普及

### 基本方向 4

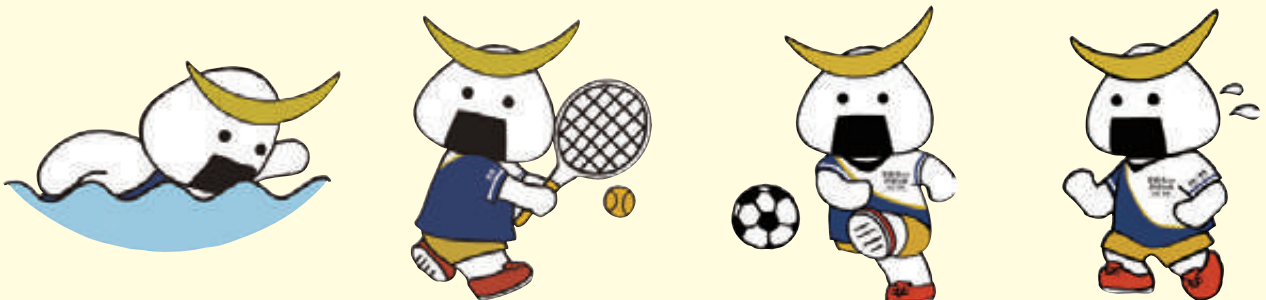
学校体育の充実

- 震災後の子どもの運動量減少に配慮した学校体育の推進
- 指導者の指導力向上
- 「みやぎっ子！元気アップエクササイズ」の活用推進
- 地域の特徴を活かしたスポーツ活動の推進
- 総合型地域スポーツクラブ等との連携
- 特別支援学校における学校体育の推進

### 基本方向 5

運動部活動の充実

- みやぎの部活動のあり方の検討
- 中体連・高体連での学校間及び校種間連携の促進
- 運動部活動外部指導者活用の全体的展開の推進
- 部活動指導者の育成と研修の充実
- 女子の運動部活動への参加の推進
- スポーツ障害予防の推進
- 特別支援学校における部活動の推進



## 目指す姿

家事や通勤などで、日常的に身体活動を無理なく増やしつつ、だれもが運動やスポーツを行う習慣があり、健康でいきいきと生活しています。身近な場所でスポーツ教室やスポーツイベントがあり、子どもや地域住民とスポーツを楽しみ、家族や地域の絆もできています。また、休日には家族や友人とスポーツ観戦を楽しんだりスポーツボランティア活動へ参加したりなど、「する」だけでなく、「みる」「支える」ことにも主体的に取り組んでいます。

## 基本方向 1

日常生活における身体活動の奨励

- 日常生活における運動習慣定着化の推進
- 身体活動や食事など健康づくりに関する情報の充実
- 健康教室等の広報活動の支援

## 基本方向 2

スポーツ活動機会の創出と交流の推進

- 地域のスポーツイベントの開催と支援
- 各種健康づくり教室、レクリエーションやスポーツ教室開催の支援
- 各種大会、スポーツ教室の充実
- 職場への支援
- スポーツの情報ネットワークの整備と充実
- スポーツ観戦機会の充実
- 障害者スポーツ団体活動の支援

## 目指す姿

健康や体力に対する関心が高まりスポーツ習慣が継続され、地域の公園や学校、地域スポーツクラブなど様々な場所で、元気にいきいきとそれぞれのスポーツ活動を楽しんでいます。散歩やウォーキング、軽い運動などを世代を超えた住民が一緒に行うことにより地域のコミュニティが形成され、地域活動に参加するなど絆ができ、健康で豊かな人生を送っています。

## 基本方向 1

健康づくり活動の推進

- 健康づくりに関する食生活や身体活動等の情報の充実
- 健康づくり教室等の開催
- 生きがい健康づくり協力員への支援

## 基本方向 2

スポーツ活動機会の創出と交流の推進

- スポーツ大会参加の支援
- シニアスポーツ大会の支援
- 地域のスポーツイベントとニュースポーツ教室の開催
- 各種大会、スポーツ教室の充実
- 野外活動・レクリエーション活動の普及
- スポーツによる地域活動機会の創出
- スポーツボランティア活動の普及
- スポーツの情報ネットワークの整備と充実
- スポーツ観戦機会の充実



## Ⅱ 競技力向上に向けたスポーツ活動の推進

### 目指す姿

スポーツ人口が増えることにより、県内の競技力が全体的に向上し、国体や全国大会で入賞する種目やアスリートが増えるとともに、ユースオリンピック、オリンピック・パラリンピックなどでも、アスリートやスタッフが活躍しています。

#### 基本方向 1

国際的なスポーツ大会・国体等で活躍できる人材の育成

- 一貫した強化体制の確立
- 強化指定制度の確立
- 国際的なスポーツ大会・国体等に向けた選手強化支援
- 競技の拠点化
- ジュニアアスリートの発掘・育成の充実



#### 基本方向 2

競技活動を支える体制の整備

- 各スポーツ団体の連携
- 指導者等の育成と支援
- 女性アスリートを支える体制の確立
- 競技生活を継続できる体制の整備
- スポーツ大会参加の支援
- 障害者スポーツの普及・強化
- プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携
- スポーツ障害予防の推進

## 施策の柱Ⅲ スポーツ活動を支えるための環境づくりの充実

### 目指す姿

身近な場所に住民が主体的に運営する「総合型地域スポーツクラブ」があり、地域のスポーツ活動をコーディネートするリーダーが育ち、スポーツを通じた地域コミュニティが形成されています。

県民のスポーツに関する情報のネットワークが構築され、県民自らが、積極的にスポーツに関わる様々な場が、創出されています。

みやぎの特色であるプロスポーツの集積によりスポーツ観光県としての知名度が向上し、また、県内の大学を活用したスポーツにおける安全を確保するための、スポーツ情報、医・科学が充実しています。

東日本大震災で被害を受けたスポーツ施設の復旧・復興を図り、身近な場所にスポーツをする場が確保されています。

#### 基本方向 1

地域のスポーツ環境の充実

- 「おらほのスポーツ」による地域の拠点化の推進
- 学校や地域スポーツクラブでの活用
- 「おらほのスポーツ」指導者の活用
- 競技の拠点化

#### 基本方向 2

広域スポーツセンター機能の充実

- 関係機関との連携による新設・既設総合型地域スポーツクラブへの支援充実
- スポーツの情報ネットワークの整備と充実
- スポーツ交流大会の開催
- 地域スポーツを担う人材の育成支援
- スポーツ障害予防の推進
- 広域スポーツセンターの体制整備

#### 基本方向 3

総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援

- 地域住民への普及・啓発活動の推進
- 指導・助言活動の充実
- 総合型地域スポーツクラブ等の地域スポーツクラブがNPO法人格を取得するための支援
- 人材の育成支援
- 総合型地域スポーツクラブ間の連携と協働への支援
- 人材の好循環に向けた取組
- 地域のスポーツ指導者の連携

## 基本方向 4

### 指導者等の育成と連携

- 公認スポーツ指導者の資質向上
- スポーツ推進委員の資質向上への支援
- 総合型地域スポーツクラブスタッフの養成支援
- 市町村等運動指導者の資質向上への支援
- 生きがい健康づくり協力員への支援
- スポーツの情報ネットワークの整備と充実
- 部活動指導者の育成と充実
- スポーツ障害予防の推進
- プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携
- 障害者スポーツ指導員の養成講習会の開催

## 基本方向 5

### スポーツボランティアの育成と支援

- スポーツボランティア活動の普及
- スポーツボランティアの育成と活用
- スポーツボランティア活動機会の情報提供
- 障害者スポーツボランティアの育成

## 基本方向 6

### 表彰制度の拡充

- 現在の表彰制度の充実
- 新たな表彰制度の確立

## 基本方向 7

### スポーツを支える組織の強化

- 適正な運営の指導
- アンチ・ドーピングの推進
- 組織間の連携と充実

## 基本方向 8

### スポーツ安全に関する情報分析・研究及び成果の活用

- 大学等の研究機関との連携
- スポーツドクター等との連携

## 基本方向 9

### スポーツ観光の推進とスポーツ大会の誘致

- 国際大会や全国規模のスポーツ大会の誘致による地域の活性化
- プロスポーツとの連携による地域活性化の推進
- スポーツによる国際的な交流の推進
- 「おらほのスポーツ」の情報発信と観光との連携
- スポーツの情報ネットワークの整備と充実

## 基本方向 10

### 身近なスポーツ施設の充実

- 県立施設の整備と活用
- スポーツの情報ネットワークの整備と充実
- 学校体育施設の開放の推進
- 身近なスポーツ施設の利活用
- 被災した公共スポーツ施設の早期活用の推進

## 基本方向 11

### プロスポーツや企業・大学と地域スポーツの好循環

- プロスポーツや企業スポーツの地域貢献活動との連携によるスポーツ活動機会とスポーツ観戦機会の充実
- プロスポーツとの連携による地域活性化の推進
- プロスポーツや企業スポーツとスポーツ団体との連携
- スポーツを通じた地域活性化に向けての大学の教育資源の活用
- スポーツボランティアの育成と活用

## ☆ 総合型地域スポーツクラブ ☆



NPO法人 “ジョイナス”  
(加美町)



レッツいわぬまスポーツネット  
(岩沼市)



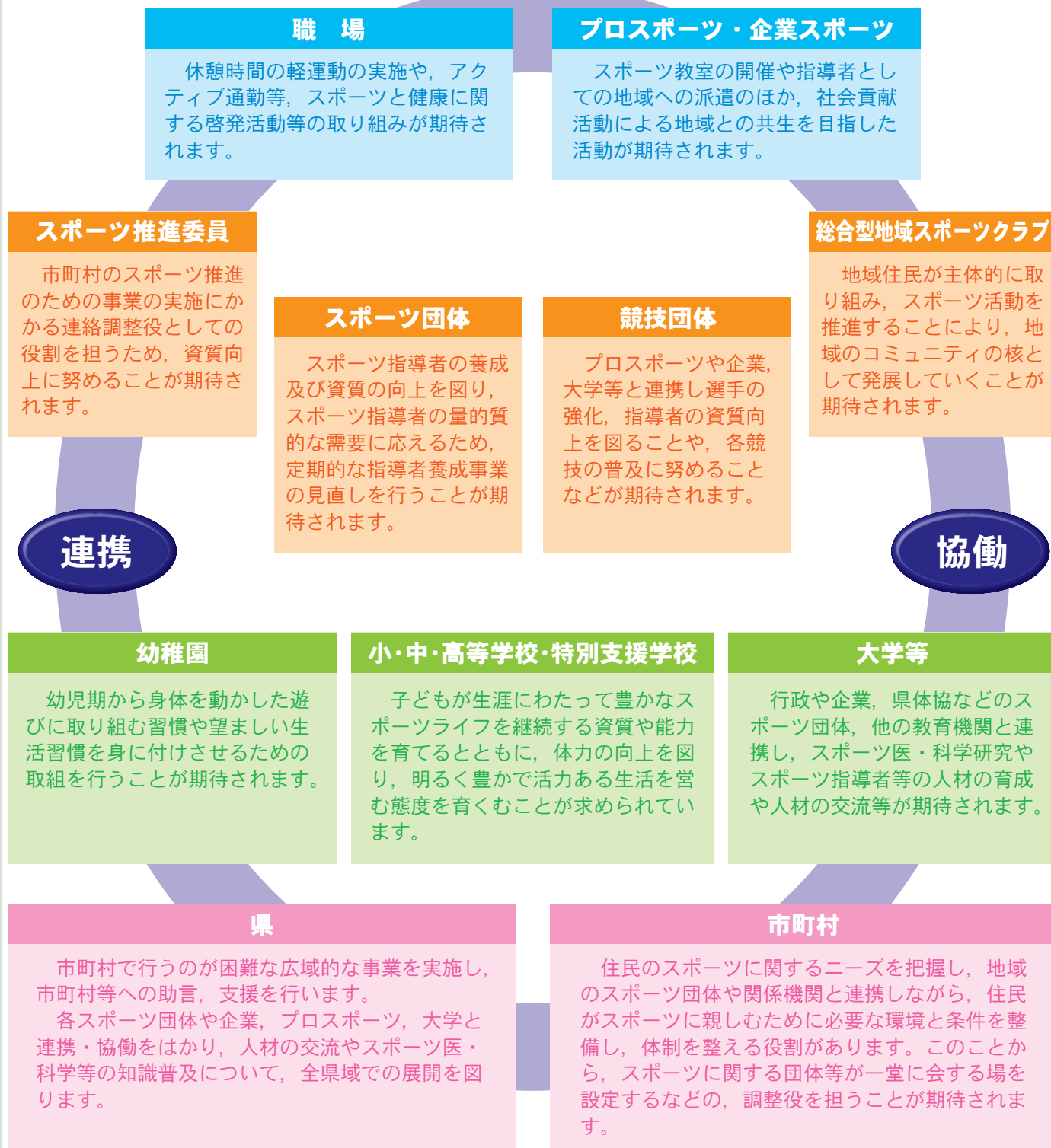
文化・スポーツクラブはさま  
(登米市)

# 計画推進におけるそれぞれの役割

## 県民

県民一人ひとりが生涯にわたりスポーツに主体的に取り組み、健康で豊かなスポーツライフを送ることが期待されます。

地域コミュニティの一員として、スポーツを通じて自らも地域社会を構築していくことが期待されます。



宮城県スポーツ推進計画は、概要版・全文ともに、宮城県のホームページに掲載していますので、ダウンロードしてご確認ください。

宮城県スポーツ推進計画

検索

URL : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/supoken/>